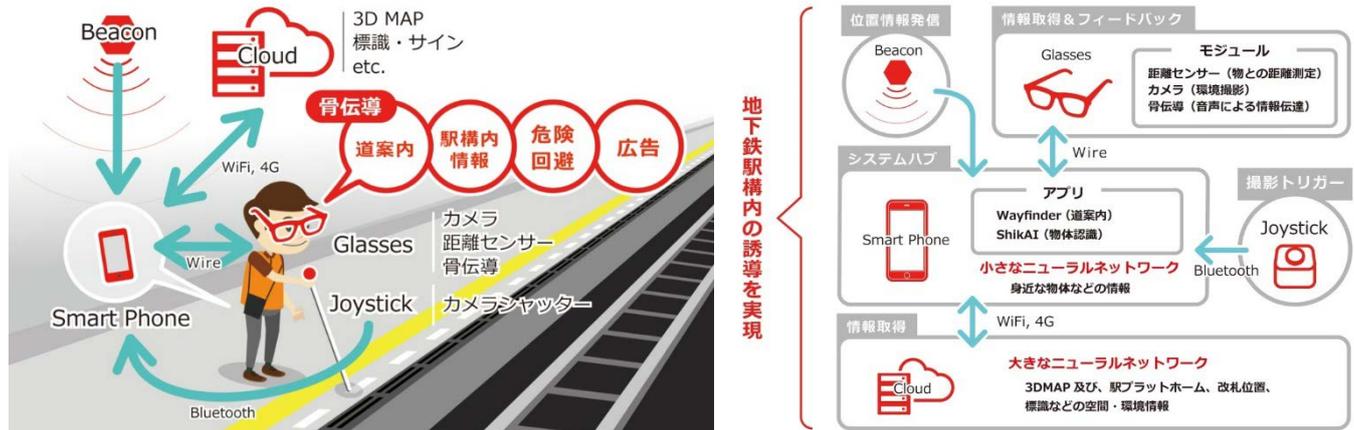


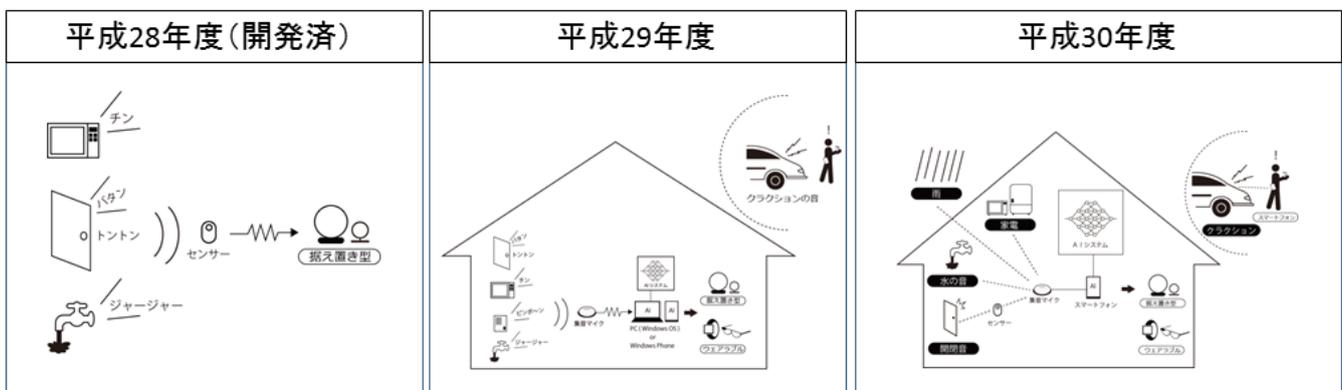
|   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | 対象事業名 | ビーコンネットワークとマシンビジョンによる視覚障害者の歩行誘導サービスの研究開発 |
|   | 対象事業者 | プログレス・テクノロジーズ株式会社                        |

地下鉄の駅構内に設置したビーコンからの情報とメガネ型ウェアラブルデバイスから得た情報をスマートフォンで統合し、クラウドサービスを利用しながら、道案内、駅構内情報、危険回避、さらには広告の提示などを実現する。



|   |       |                                    |
|---|-------|------------------------------------|
| 2 | 対象事業名 | 生活環境における聴覚障害者の気づきとコミュニケーション支援の研究開発 |
|   | 対象事業者 | 富士通株式会社                            |

聴覚障害者が、家庭などの生活シーンの中で、さまざまな種類のモノ(ドア、機器)や人の変化の気づきが得られるシステムを開発し、生活の中での聴覚障害者の気づきやコミュニケーションの支援向上を目的とする。



センサーモジュールによる音の把握と  
共有情報端末の開発

集音マイクによる音の把握と  
AIシステムを搭載した  
WindowsOS(PC、Windows Phone)の開発

シーンに応じた最適な環境音  
認識システムの開発

|   |       |                                      |
|---|-------|--------------------------------------|
| 3 | 対象事業名 | 学習障害者等の自立を支援するEPUBを活用した学習支援システムの研究開発 |
|   | 対象事業者 | シナノケンシ株式会社                           |

後期中等教育における読字に困難を抱える学習障害者向けの学習支援システムを開発する。本学習支援システムは、学習者自身が既存の教材をテキストとその読み上げ音声を同期して提示できる電子出版形式EPUBに簡単に変換できる製作機能と、その再生機能、及び再生履歴のモニター機能を有する。必要に応じて再生履歴をクラウド経由でモニターできるため、教員等の指導者による効果的な学習支援が可能である。また、再生履歴と読み条件の自動最適化機能を活用して、大学等高等教育機関での学習や就労等において必要とされるスキルとしての情報収集力を、自ら開発していくことを支援する。

